

<多機関用 ひな形>

- ・赤字部分の指示に従って記載してください。
- ・申請の際はすべての赤字部分を削除してください。
- ・共同研究機関は本様式を参考に利用してください。

2024 年 7 月 3 日

当院の外来診療あるいは入院診療を受けられた患者さんへ

「空間的トランスクリプトーム解析を用いた肝線維化メカニズムの解明」への協力のお願い

岐阜大学大学院医学系研究科臨床検査医学分野では、下記のような診療を受けた患者さんの試料を用いた研究を行います。皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

研究の対象：当院にて脂肪肝がある状態で肝切除を受けられた方

研究期間：研究機関の長の研究実施許可日～ 2027 年 3 月 31 日

研究目的・利用方法：

脂肪肝による肝線維化のメカニズムを解明することを目的とします。2018 年から 2023 年に当院で肝臓切除術を受けられた方の病理組織の切片を利用して、切片上等間隔に領域を設定することで切片全体の遺伝子発現情報を網羅的に解析する空間的トランスクリプトーム解析という手法を用いて肝線維化のメカニズムを解明します。

研究に用いる試料・情報の項目：過去に当院で外科的切除された肝臓組織のホルマリン固定パラフィン包埋検体

研究に用いる試料・情報の利用又は提供を開始する予定日：2024 年 8 月 1 日

外部への試料・情報の提供：共同研究機関である東京大学へホルマリン固定パラフィン包埋検体を郵送し、空間的トランスクリプトーム解析の実験を行います。

研究への参加辞退をご希望の場合

本研究に関して新たに患者さんに行っていただくことはありませんし、費用もかかりません。本研究の内容や研究結果等について質問等がありましたら以下の連絡先まで問い合わせください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて了承いただけない場合には研究対象としますので、以下の連絡先まで申し出ください。なお、本研究は、代表機関である岐阜大学大学院医学系研究科医学研究等倫理審査委員会において一括審査、承認され、研究科長・病院長の許可を得ております。各共同研究機関においても研究機関の長の許可を得ております。また、この研究への参加をお断りになった場合にも、将来にわたって当院における診療・治療において不利益を被ることはありませんので、ご安心ください。

研究から生じる知的財産権の帰属と利益相反

研究者及び共同研究機関に帰属し、研究対象者には生じません。研究の結果の解釈および結果の解釈に影響を及ぼすような「起こりえる利益相反」は存在しません。

研究代表者

岐阜大学大学院医学系研究科臨床検査医学分野

氏名：大西 紘太郎

研究責任者

岐阜大学大学院医学系研究科臨床検査医学

氏名：大西 紘太郎

共同研究機関等：

東京大学大学院新領域創成科学研究科 メディカル情報生命専攻 教授

氏名：鈴木 穰

試料・情報の提供を行う機関の名称及びその長の氏名

岐阜大学大学院医学系研究科長 山口 瞬

岐阜大学医学部附属病院長 秋山 治彦

連絡先

岐阜大学大学院医学系研究科 臨床検査医学分野

電話番号：058-230-6311

氏名：大西 紘太郎

【苦情窓口】

岐阜大学医学系研究科・医学部 研究支援係

〒501-1194

岐阜県岐阜市柳戸 1 番 1

Tel：058-230-6059

E-mail：rinri@t.gifu-u.ac.jp